

## 【令和5年度生ごみ処理機器モニターレポート Vol.10】

生ごみ処理機器を使用したモニターの声伝えていきます。



こちらの方は、2人家族のモニターです。

野菜類や果物類を処理することが多く、魚類（煮魚・焼き魚）の食べかすは処理機に入れても、匂いがきついため不向きと感じているそうです。

処理機を使用するうえで工夫していることは、魚類やコーヒーの豆かすはネットを通すため別途乾燥させて捨てており、野菜類は細かく刻み、油っぽいゴミはできるだけ入れないようにしているそうです。

現在は、週に3回稼働させており、電気料金が若干増えたことはデメリットとはなりますが、一方、ごみの排出量については、処理後の生ごみは堆肥化して活用していることもあるため、これまでの半分程度に減量できているそうです。

### 【令和5年度生ごみ処理機器モニター事業について】

令和4年度に続き、令和5年度も釧路市では生ごみ処理機器の新たなモニターを募集し、使用した感想を発信していくことで生ごみの減容・減量化への意識を醸成していく取り組みを行っています。

皆さんも、モニターの声をご参考にして生ごみの減容・減量化に取り組んでみませんか？

※掲載されている内容は、あくまでも生ごみ処理機器を使用した感想であり、機器の性能評価ではありません。

### 【問合せ先】

釧路市市民環境部環境事業課

TEL 0154-31-4551 FAX 0154-24-4145

ka-haikibutu@city.kushiro.lg.jp